



町田通信



秋のご挨拶

「最も重要だと思うこと・もの」

for Executives

「豊かな暮らしに最も重要だと思うもの・こと」に関する消費者庁の調査結果があります。

「あなたの暮らしを豊かにするために、重要だと思うものを順に3つ選んで下さい。」との問に対し、1番目に得られた回答を集計したグラフを見てみると、「健康」と回答した人の割合が年齢とともに増えること、そして、40歳代以降はその増え方が大きくなっていることが分かります。

一方、「お金」と回答した人の割合は20歳代が最も多く、その後は年齢とともに減少しています。また、「家族や友人とのつながり」と回答した人の割合は、15-19歳と70歳以上を除くと大きな差はないように見受けられます。

「その裏返し」

健康やお金、そして家族や友人そのほかも、実のところはどれも重要だというのが本当のところ、この調査結果は、それぞれの年代で何に対する不安が大きく、反対に何に対する不安が比較的小さいのかということをも物語っているのかも知れません。

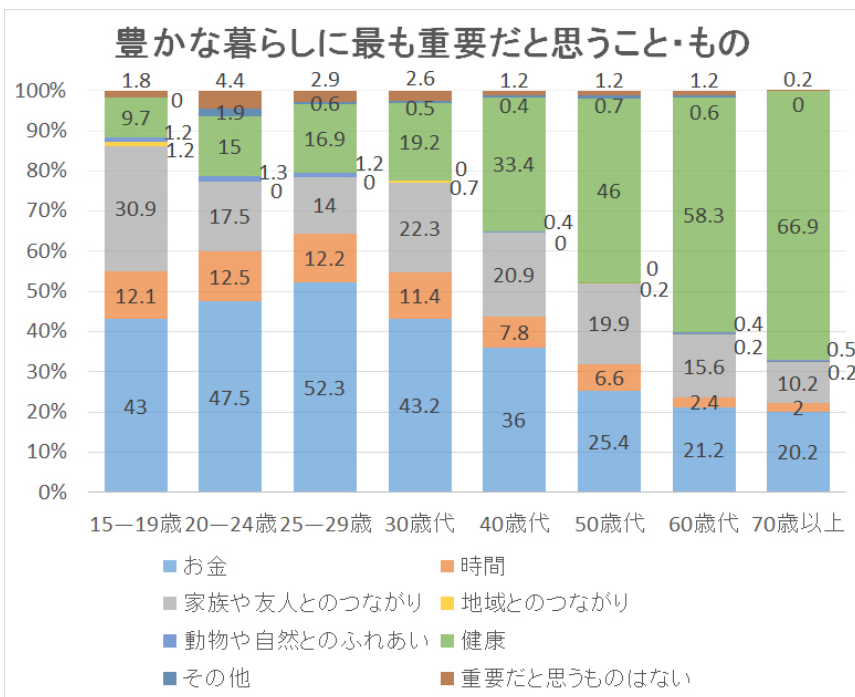
若い人は、自分の健康よりも不透明で遠い先々に大きな不安を感じ、その備えとなるお金により多くの関心が向き、反対に、年齢があがるとともに、自分の健康に不安を感じはじめ、健康の大切さを若い時よりも強く思うようになってきたらいいかがでしょうか。

家族や友人、時間などについては、同じように重要ではあるけれど、健康やお金に比べると不安や不確実性といったものはそれほど大きくないと感じており、それがグラフに現れているのかも知れません。

「企業も個人も」

皆さまの行く手(重要なこと)を遮る可能性がある(不安や不確実性が高いと感じる)要因にはどのようなこと・ものがあるのでしょうか。

たとえば、売上を伸ばしたい経営者にとって、それは天候や事故、あるいは社会や取引先の状況変化かもしれません。昇進を目指す方にとってはスキルアップのための十分な時間の確保、お子さまの幸せを願う方にとっては、将来の収入やお子さまのことについて考えたり取り組んだりする十分な時間や体力かもしれません。将来、それらが予期せぬブレーキとならないよう、不安や不確実性が高いこと・ものについて、いま一度思いを巡らせておいて損はないかも知れません。



(出典)消費者庁「平成29年版 消費者白書」

(備考)1. 消費者庁「消費生活に関する意識調査」(2016年度)により作成。2. 「あなたの暮らしを豊かにするために、重要だと思うものを順に3つ選んで下さい。」との問に対し、1番目に得られた回答。3. 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

ソニー生命保険株式会社 新宿ライフプランナーセンター第4支社

エグゼクティブ ライフプランナー 町田 信行

住所変更などはありませんか。近況の変化やご要望、ご質問などございましたら私(裏面)までご連絡ください。また、私がお役に立ちそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介いただけますようよろしくお願いいたします。



手土産を渡すタイミング

友人、親戚からお世話になった方や取引先まで、様々な相手のお宅を訪問する際に欠かせない手土産。何を持っていくか悩んでやっと選んだ手土産を、いざ渡す段になって急に「どのタイミングで？何と言って渡せば良い？」とドギマギした経験はありませんか？心を込めて選んだ手土産です。なるべくスマートに渡したいですね。

「玄関では」

手土産を渡すタイミングは、部屋へ通されて正式な挨拶が済んだ後が基本です。玄関先では簡単に挨拶をするだけにとどめます。しかし、手土産の中身によっては例外があります。

生鮮食品やアイスクリームなど、早く冷蔵庫や冷凍庫に入れたほうが良いものは、中身を告げた上で靴を脱ぐ前に渡した方がよいでしょう。生花も「宜しければお部屋に飾って下さい」などひとこと添えて玄関で渡します。また、先客がいることが分かっている場合にも、玄関で渡した方がお互いに気を遣わなくて良いでしょう。

「洋室と和室」

洋室の場合は、立ったまま相手と向き合って丁寧に挨拶をし、そのまま手土産を渡します。紙袋や風呂敷から品物を取り出し、相手の方に正面がくるように向けて両手で渡すのがポイントです。

和室の場合は、まず下座に正座をして正式な挨拶をします。その時手土産は自分の隣(出入り口側)に置いて

おきます。挨拶が済んだら紙袋や風呂敷から品物を取り出して自分の前に置き、相手に正面がくるように置きなしてから、両手で相手の前に差し出します。手土産を渡し終わるまでは座布団を勧められても座りません。

「紙袋や風呂敷は」

洋室でも和室でも共通していることは、紙袋や風呂敷のまま渡さないこと。紙袋や風呂敷は、持ち運ぶときのほこりよけが役割なので、そのままお渡しするのは失礼にあたります。

品物を取り出したら紙袋や風呂敷はさっとたんで持ち帰るのが基本です。しかし、相手と親しい間柄でしたら「紙袋の処分をお願いしても良いですか？」などお願いしても良いですし、素敵なデザインやしっかりとした作りの紙袋は、お渡しした方が喜ばれるかも知れません。

「添える言葉」

「つまらないものですが」は定番ですが、相手との間柄や状況によっては次のような言葉もお勧めです。

- ・「心ばかりのものですが・・・」
- ・「お口に合うと嬉しいのですが・・・」
- ・「評判のお菓子と聞きましたので・・・」
- ・「お世話になっております」

手土産は相手に対する自分の気持ちを「形」で表したものだ。相手への真心、気遣いを大切にしながら、親しさに応じて堅苦しくない雰囲気も大切です。

【筆者紹介】茂木 ゆみ(Excellent Heart 代表)国内航空会社にグランドスタッフとして通算17年間勤務。皇族、国会議員、大手企業トップ等のVIP接遇を4万回以上経験する。現在は企業向けのマナー講師、個人向けの品格アップ・パーソナルコンサルタントとして活動中。

こんな時はご連絡ください

皆さまのライフプランや事業プランをお守りするために、次のようなときは、私にご連絡ください。

- 各種手続きや保障内容の見直しなど
 - 保険金・給付金等の請求手続きが必要
 - 入院／手術／退院(含予定)
 - 災害や事故などに遭遇(または心配)
 - ご結婚／ご出産／入進学／転居(含予定)
 - 昇進／転勤／転職／起業(含予定)
 - 年金／相続／介護について相談したい

- 保障内容を確認／見直したい
- 紹介して欲しい人／提供して欲しい情報がある
- 紹介したい人がいる
- 事業拡大や事業承継のご計画(法人様)
- 福利厚生制度／役員の保障のご相談(法人様)
- 企業のリスク洗い出しのご相談(法人様)

●その他
疑問やご不安に感じていらっしゃることはございませんか。近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。

(差出人・連絡先)

ソニー生命保険株式会社

新宿ライフプランナーセンター第4支社

エグゼクティブ ライフプランナー

町田 信行

掲載内容等に関するお問い合わせは私まで。

〒151-0053

渋谷区代々木 2-1-5

JR 南新宿ビル 18F

TEL: 03-5358-1704 FAX: 03-5358-1724

携帯: 090-3681-3416

メール: NOBUYUKI_MACHIDA@sonylife.co.jp

<http://2way.ne.jp/SL/MachidaNobuyuki/>

